

産業用チェーンから、 次世代高付加価値領域へ。

新規事業構想推進補足資料

オリエンタルチエン工業株式会社

BUSINESS STRATEGY

既存基盤事業の高度化に加え、3つの新規事業構想で、企業価値を最大化する

培ってきた超精密・耐久技術を再定義し、産業用チェーンの高度化と3つの新規事業構想を同時に推進します。

01

産業用チェーンの高度化

- 半導体搬送 / データセンター冷却配管支持など
- 高精度・特殊環境向け「高付加価値製品」へシフト

02

3つの新規事業構想

- 産学連携による最先端素材開発・ESG推進
- フィジカルAI×ソフトAI/デジタルで設計・製造を高度化
- 海外販売網の倍増によるグローバル連携

03

持続的な企業価値向上

- アジア・中国・欧米で販売網を拡充
- グローバルニッチトップメーカーへ
- ESG投資を呼び込み、資本市場評価を向上

新構想におけるOCM事業一覧

既存基盤事業

【安定収益・技術源泉】

産業用チェーン製造事業

- これまでの超精密加工技術および耐久性設計のノウハウを蓄積した既存事業
- 高品質・多品種対応のモノづくりによる、安定的なキャッシュフローの創出

新構想 ①

【強固な基盤・非財務価値】

産学連携・ESG経営推進

- 大学・専門研究機関との強固な共同研究体制構築による新素材・新技術の獲得
- E/S/Gのロードマップ策定と推進、グリーン調達推進による長期リスクの排除

新構想 ②

【高成長・高シナジー】

AI・デジタル・フィジカルAI・ロボティクス

- AIサーバーや半導体製造装置、データセンター冷却等の周辺高付加価値部材の設計・供給
- 搬送システム・産業ロボット向けの超精密チェーン技術の導入

新構想 ③

【グローバル・最大成長】

ファイナンス&グローバルビジネス

- 中国およびアジア市場を主軸としたグローバルな海外販売網の抜本的拡充
- グローバル企業との事業提携、および機動的な資金調達と運用を通じた資本効率向上

FINANCIAL GOALS (TRENDS & TARGETS IMAGE)

中長期目標

財務指標・KPI	現状（既存ベース）	中期ターゲット（3～5年）	長期ターゲット（2030年目標）
売上高（全体）	・既存の産業用チェーン製造事業を中核とした安定期	・新規事業構想②（AI・ロボティクス）および③（海外販売網拡大）が寄与を開始し、売上拡大へ	・新規事業構想比率を全体の過半数（50%超）にシフト、グローバル展開で飛躍的成長
営業利益率（%）	・原材料・エネルギー価格の影響を受けやすい構造	・自社スマートファクトリー化（新構想②）に伴う原価低減と、高付加価値製品の販売比率上昇	・自動設計AI・生産の最適化完了、特許技術を搭載したグローバルニッチトップのポジションを確立 営業利益率10%以上を獲得
ROE（自己資本利益率）	・既存アセットの資本回転率重視	・高付加価値化による純利益拡大、遊休資産のポートフォリオ最適配分（新構想③）	・ESG投資（新構想①）の呼び込みおよび効率的資本循環により、ROE8%以上の水準を安定的に実現

| INVESTOR Q&A

想定質疑応答 (Q&A)

投資家・アナリストからの主要論点への回答

Q グローバル展開における優先市場と戦略は？

A 中国を含むアジア市場を主軸に、欧米市場も含めた販売網を拡充します。グローバル企業との連携を通じ、グローバルニッチトップメーカーとしてのポジションを確立します。

Q ESGおよび資本市場評価への具体的な打ち手は？

A 産学連携による環境配慮素材の開発、AI活用による省エネ生産、透明性の高いガバナンス開示を推進し、ESG投資家の呼び込みと資本市場での評価向上を実現します。

Q 3つの新規事業構想の収益貢献はいつ頃を見込むか？

A 産学連携による素材開発とESG推進、フィジカルAI/ロボティクスによる設計・製造改革、資本調達と海外網の倍増を並行で進め、中長期的に段階的な収益貢献を見込みます。